特定施設(有害物質貯蔵指定施設)設置(使用、変更)届出書

年 月 日

堺 市 長 様

届出者 住 所

氏 名

氏名又は名称及び住所並びに法 人にあってはその代表者の氏名

水質汚濁防止法第5条第1項、第2項又は第3項(第6条第1項又は第2項、第7条)の規定により、特定施設(有害物質貯蔵指定施設)について、次のとおり届け出ます。

	工場又は事業場の名称	(電話番号)	※整	理番号		
(郵便番号 工場又は事業場の所在地		(郵便番号)	※受理	里年月日		年 月 日
	特定施設の種類			※ 施	設 番	号	
	有害物質使用特定施設	设の該当の有無	有 □ 無 □	※ 審	査 結	果	
第 5	△ 特定施設の構造		別紙1のとおり。	※ 備	考		
条第	△特定施設の設備(有 場合に限る。)	害物質使用特定施設の	別紙1の2のとおり。	(収受	印 等)	
1 項	△ 特定施設の使用の	方法	別紙2のとおり。				
関係	△ 汚水等の処理の方	法	別紙3のとおり。				
1/1	△ 排出水の汚染状態及び量		別紙4のとおり。				
	△ 排出水の排水系統別の汚染状態及び量		別紙5のとおり。				
	△ 排出水に係る用水	及び排水の系統	別紙6のとおり。				
	有害物質使用特定施設	 安の種類					
第 5	△ 有害物質使用特定	施設の構造	別紙7のとおり。				
条第	△ 有害物質使用特定	施設の使用の方法	別紙8のとおり。				
2	△ 汚水等の処理の方	法	別紙9のとおり。				
項関	△ 特定地下浸透水の	浸透の方法	別紙10のとおり。				
係	△ 特定地下浸透水に係	る用水及び排水の系統	別紙11のとおり。				
	有害物質使用特定施設 定施設の別	段又は有害物質貯蔵指	□ 有害物質使用特定施設 □ 有害物質貯蔵指定施設				
第	△有害物質使用特定加 指定施設の構造	施設又は有害物質貯蔵	別紙12のとおり。				
5 条 第	△有害物質使用特定 指定施設の設備	施設又は有害物質貯蔵	別紙13のとおり。				
3 項	△有害物質使用特定 指定施設の使用の方法		別紙14のとおり。				
関係	△施設において製造さ くは処理される有害物 の系統又は施設におい に係る搬入及び搬出の	質に係る用水及び排水 て貯蔵される有害物質	別紙15のとおり。				

- 備考 1 特定施設の種類の欄及び有害物質使用特定施設の種類の欄には、令別表第一に掲げる号番号及び名称 (指定地域特定施設にあっては、名称)を記載すること。
 - 2 有害物質使用特定施設の該当の有無の欄には、該当するものにレ印を記入すること。 なお、有害物質使用特定施設に該当しない場合には、別紙1の2を提出することを要しない。
 - 3 有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別の欄には、該当する施設にレ印を記入すること。
 - 4 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
 - 5 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 6 排出水の排水系統別の汚染状態及び量については、指定地域内の工場又は事業場に係る届出書に限って欄を設けること。
 - 7 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
 - 8 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

特 定 施 設 の 構 造

工場又は事業場における施設番号	i i				
特定施設号番号及び名称					
型式					
構造					
主要寸法					
能力					
配置					
設置年月日	年	月	Ħ	年	月 日
工事着手予定年月日	年	月	Ħ	年	月 日
工事完成予定年月日	年	月	Ħ	年	月 日
使用開始予定年月日	年	月	Ħ	年	月 日
その他参考となるべき事項					

備考 1 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。

2 その他参考となるべき事項の欄には、当該特定施設が有害物質使用特定施設に該当する場合には、施設の床面及び周囲の構造等を記載すること。

特 定 施 設 の 設 備

工場又は事業場における施設番号						
特定施設号番号及び名称						
設備						
構造						
主要寸法						
配置						
設 置 年 月 日	年	月	日	年	月]
工事着手予定年月日	年	月	日	年	月]
工事完成予定年月日	年	月	日	年	月]
使用開始予定年月日	年	月	日	年	月]
その他参考となるべき事項						

備考 1 有害物質使用特定施設に該当しない場合には、本様式を提出することを要しない。

² 配置の欄には、当該特定施設の設備の配置を記載すること。

特定施設の使用の方法

工まにま	場 又 は 事 業 場 らける施設番号								
特定	施設号番号及び名称								
設	置場所								
操	業の系統								
使	用時間間隔								
1日	当たりの使用時間								
使月	月の季節的変動								
原含使た	†料(消耗資材を 」。)の種類、 方法及び1日当 りの使用量								
	種 類・項 目	通	常	最	大	通	常	最	大
	р Н								
汚	B O D (mg/1)								
水	C O D (mg/1)								
等	S S (mg/1)								
の	油 分 (mg/1)								
汚染	窒素 (mg/1)								
状	烯 (mg/1)								
態	大腸菌(個/ml)								
,									
	汚水等の量 (m ³ /日)	通	常	最	大	通	常	最	大
そな	の 他 参 考 とる べ き 事 項								

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について 記載すること。

汚水等の処理の方法

工場にお	易又は事業場 3ける施設番号								
	関施設の設置場所								
設	置年月日			年 ,	月日			年	月 日
工事	¥着手予定年月日			年 ,	月日			年	月日
工事	耳完成予定年月日			年 ,	月日			年	月 日
使用	開始予定年月日			年 ,	月 日			年	月日
種	類及び型式								
構	造								
主	要 寸 法								
能	カ								
処	理の方式								
処	理の系統								
集水	く及び導水の方法								
使	用時間間隔								
1日	当たりの使用時間								
使月	用の季節変動								
消制たり	毛資材の1日当 の用途別使用量		Nr.			\ 	Nr.		
	種 類・項 目	通	常 	最 処理前	大 処理後		常 処理後	 最	大 処理後
	рН) C. 1111	, = 120	, = 1111	, , , , ,) C. III, 1	75.3.00) = · = 1111	70.20
汚	B O D (mg/1)								
水等	C O D (mg/1)								
\mathcal{O}	S S (mg/1)								
汚染状:	油 分 (mg/1)								
状	窒素 (mg/1)								
態及	烯 (mg/1)								
び	大腸菌(個/m1)								
量									
	量 (m³/日)								
残さの別生	量 (m ³ /日) の種類、1月間の種類 成量及び処理方法								
残さ 別生	の種類、1月間の種類	排出口の位	置別図	のとおり		排出口の位	置別図	のとおり	
別生	の種類、1月間の種類			のとおり		排出口の位 排出口の数			
別生	の種類、1月間の種類 成量及び処理方法 非出水の排出方法	排出口の位							

- 備考 1 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について 記載すること。
 2 排出水の排出方法の欄には、排出口の位置及び数並びに排出先を含め記載すること。

排出水の汚染状態及び量

				1	
排	水口名				
	種 類・項 目	通常	最 大	通常	最 大
	рН				
排	B O D (mg/1)				
出	C O D (mg/1)				
水の	S S (mg/1)				
汚	油 分 (mg/1)				
染	窒 素 (mg/1)				
状	燐 (mg/1)				
態	大腸菌(個/ml)				
	排出水の量	通常	最 大	通常	最 大
	(m ³ /日)				
そな	の 他 参 考 と る べ き 事 項				,

備考 排出水の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について 記載すること。

排出水の排出系統別の汚染状態及び量

{設置・	変更}前						指定項	目の別			
	業種その他 の区分	汚染 (m g				水量 (m³/日)				負荷量 :/日)	*
	. 20	通常	最大	通常	最大	Qco	Qci	Qcj	通常	最大	
特											
特定排出水											
水											-
	٨١										
d to see	合計 種類及	/ 汚染	状態	水	量	汚濁釒	負荷量				
特以 定外	び用途	(m g 通常	/L) 最大	(m³/ 通常	日) 最大	(kg 通常	(7日) 最大				
排の 出排		世市	取八	世市	取八		以八				
水出水											
そと事	合計										
のな項 他る 参べ											
考き											

{設置・	変更}後						指定項	目の別			
	業種その他 の区分		状態 /L)			水量 (m³/日)				負荷量 /日)	**
		通常	最大	通常	最大	Qco	Qci	Qсj	通常	最大	
特											
特定排出水											
出水											
	合計 種類及	 涯洗	状態	-1\r	量		負荷量				
特以 定外	び用途	(mg	/L)	$(m^3/$	日)	(kg	;/目)				
排の		通常	最大	通常	最大	通常	最大				
出排 水出											
水	合計										
そと事 のな項 他る											
参べ考き											

備考 1 本誌の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。

- 2 指定項目の別の項、汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、指定項目について記載すること。
- 3 窒素含有量について記載する場合には、「Qco」を「Qno」と、「Qci」を「Qni」と読み替え、Qc j の項には記載しないこと。
- 4 りん含有量について記載する場合には、「Qco」を「Qpo」と、「Qci」を「Qpi」と読み替え、Q c j の項には記載しないこと。
- 5 ※印の欄には記載しないこと。

用水及び排水の系統

	{設置 · 変更} 前		
用水及び		別図 のとおり	
排水の系統	{設置 • 変更}後		
		別図 のとおり	
	用途	使 用 水	用水使用量 (m³/日)
	713	713 73.	変更前変更後
用 途 別 用水使用量			
用水使用量			
	合 計		

有害物質使用特定施設(有害物質貯蔵指定施設)の構造

工場又は事業における施設番	場子						
有害物質使用特定 設又は有害物質貯 指定施設の別	施 蔵						
型 式							
構造							
主要寸法							
能力							
配置							
床面及び周	囲						
設置年月	日	年	月	目	年	月	目
工事着手予定年月	日	年	月	目	年	月	目
工事完成予定年月	日	年	月	目	年	月	日
使用開始予定年月	日	年	月	目	年	月	日
そ の 他 参 考な る べ き 事	と項						

備考 配置の欄には、当該有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の設備の配置を記載すること。 又は主要装置の配置を記載すること。

有害物質使用特定施設(有害物質貯蔵指定施設)の設備

工場 又は事業場 における施設番号						
有害物質使用特定施 設又は有害物質貯蔵 指定施設の別						
設備						
構造						
主要寸法						
配置						
設 置 年 月 日	年	月	日	年	月	日
工事着手予定年月日	年	月	П	年	月	日
工事完成予定年月日	年	月	田	年	月	日
使用開始予定年月日	年	月	目	年	月	日
そ の 他 参 考 とな る べ き 事 項						

備考 配置の欄には、当該有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の設備の配置を記載すること。

有害物質使用特定施設(有害物質貯蔵指定施設)の使用の方法

工場又は事業場における施設番号	
有害物質使用特定施 設又は有害物質貯蔵 指定施設の別	
設 置 場 所	
操業の系統	
使用時間間隔	
1日当たりの使用時間	
使用の季節的変動	
原材料(消耗資材を含む。)の種類、使用方法及び1日当たりの 使用量(有害物質使 用特定施設の場合に 限る。)	
貯蔵する有害物質の 種類(有害物質貯蔵 指定施設の場合に限 る。)	
その他参考となるべき事項	

備考 有害物質貯蔵指定施設の場合には、使用時間間隔の欄及び1日当たりの使用時間の欄には、 それぞれ当該施設への有害物質を含む水の供給時における当該施設の使用時間間隔及び 使用時間を記載すること。

用水及び排水の系統(搬入及び搬出の系統)

施れく物排質合蔵係系指るとします。というでは、は質が使用では、は質がでは、は質ができます。では、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、							
用 途 別 用水使用量	用	途	使	用 力	水	用水使用量	(m ³ /日)
						変更前	変更後